

## □ 要請番号 (JL05125B30)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バングラデシュ	G121 バレーボール	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2026/1 ・ 2026/2 ・ 2026/3 ・ 2027/1



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

青年スポーツ省

## 2) 配属機関名 (日本語)

国立スポーツ学院

## 3) 任地 (ダッカ県サバール郡) JICA事務所の所在地 (ダッカ県北ダッカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 2.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1986年に設立されたバングラデシュ国内の優秀なスポーツ人材を育成する機関。ダッカ本校のほか、チッタゴンやシレット、クルナ等にも拠点を構え、主に8～20歳の生徒に対し、様々な競技種目における専門的な指導を提供している。また、小・中・高に相当する一般教育も展開されている。ダッカには約1,000名の生徒が在籍中。全寮制であり、全生徒が敷地内にある寮で生活している。これまで、28名のJICA海外協力隊が派遣されているほか、外国人コーチも積極的に採用しており、2025年8月現在、アイルランド、韓国人コーチが在籍中。

[国立スポーツ学院HP](#)

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

配属先は国内有数のスポーツ選手育成機関であり、バレーボールに関する指導も行われている。現在、ダッカ本校にはバレーボールを選択する約40名の男子生徒が在籍しており、日々練習に励んでいる。他方、バングラデシュ国内におけるバレーボールは未だ発展途上の段階にあり、コーチ陣の知識・技術レベルも高いとは言えない。また、配属先は他種目において多数の外国人コーチを採用しているものの、これまでバレーボールコースでは外国人コーチを招聘した実績がなく、トレーニングはバングラデシュ人コーチのみによって実施されている。そのため、配属先は外国人コーチの受け入れを通じて、トレーニングを活性化させ、国際基準の選手育成を促進したいと考えており、協力隊の派遣要請がなされた。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚と協力し、以下のいずれかの活動を実施。

- バレーボールコースに所属する生徒に対する技術指導およびフィジカルトレーニングに関する助言。
- 生徒や同僚に対する最新の練習方法や戦術の紹介および導入支援。
- スポーツ指導を通じた礼儀やマナーの定着、人間性の向上支援。
- トレーニングマニュアルの開発および定着促進。
- 対外試合等の企画・立案や実施。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

バレーボールコート1面(屋内)、各種練習用具

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

バレーボールコーチ3名 男性 指導経験 2～30年(全員がコーチングライセンス・資格保有)  
バレーボールコース選択生徒 男性 約40名 14～19歳

#### 5) 活動使用言語

ベンガル語

#### 6) 生活使用言語

ベンガル語

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]: ( )

[学歴]: ( ) 備考:

[性別]: (男性) 備考: 配属先からの要望のため

[経験]: (競技経験) 5年以上 備考: 専門的な指導を行うため  
(指導経験) 2年以上 備考: 同僚への指導を行うため

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]: (熱帯モンスーン気候) 気温: (15～40℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水源]: (安定)

### 【特記事項】

- ・ JSPO公認コーチ1(旧指導員)があると尚良い。
- ・ 住居は配属先敷地内にある寮となる予定。

### 【類似職種】

・ 体育  
※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。